

くすのき だより



令和2年6月1日
来迎寺小学校

ピンチをチャンスに

教頭 松井 良行

17世紀のイギリスの物理学者アイザック・ニュートンが、ケンブリッジ大学在学中にロンドンでペストが大流行しました。彼は、ペストの感染を避けて故郷に戻り、1年半を過ごしました。りんごが木から落ちるのを見て万有引力の法則に気付いたのは、その時だといわれています。ニュートンはこれを「創造的休暇」と呼んでいます。

生きていく中では、いつもうまくいくことばかりではなく、時にはアクシデントに見舞われることもあります。実はそのような時にこそ「自分の成長」や「新しい発見」があることをニュートンも示唆しています。人は、順風満帆な時には、物事をあまり深く考えたりしないものです。何か壁にぶつかった時、困難を乗り越えようとする時こそ、自分自身や物事について深く考えたり、見方を広げたりするチャンスが訪れるのだと思います。今回の新型コロナウイルス感染拡大に関わる子どもたちの経験は、春に芽を出す植物のようにしっかりと根を張り、伸びていく大きな力となると思います。

学校再開から1週間。子どもたちは、教室での学習、放課での友達とのふれ合い等、普段当たり前だと思っていることのありがたさを改めて実感したのではないのでしょうか。保護者の皆様には、刻々と変化する状況の中で、時には無理なお願いもしましたが、その中でのご理解とご協力をくださったことに深く感謝します。

「やまない雨はない」、「明けない夜はない」のです。子どもたちはこの試練を乗り越えたとき、心が一回り大きくなっていることと思います。

今は大変ではありますが、この頑張りが報われ、年度末には、子どもたち、保護者の皆様、職員で笑顔とともに終われる一年にしたいものです。

学校再開の1週間



1/2 登校の教室



健康と学習への指導助言



一斉下校

【PTAからのお知らせ】

5月資源回収のお知らせ

5月収益金→ 4,980円

★6月は、24日(水)です。ご協力宜しくお願いします。